

会 議 録

会議名 (付属機関等名)		平成29年度 第3回川西市介護保険運営協議会	
事務局(担当課)		健康福祉部 長寿・介護保険課	
開催日時		平成29年11月16日(水)13:00~15:00	
開催場所		アステ市民プラザ ルーム1	
出席者	委員	小田兼三、藤末洋、坂井稔、田中公宏、南智子、喜田和代、三浦光子、平岡譲、荻本文人、細見幸己、雪岡健次、	
	その他	株式会社ジャパンインターナショナル研究所(支援業者)	
	事務局	山本敏行、井口俊也、田中英之、今井ひでみ、阪上翔太	
傍聴の可否		可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		1. 開会 2. 報告事項 「川西市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(素案)について」 3. 閉会	
会議結果		別紙審議経過のとおり	

審議経過

副会長

本日は会長の大塚先生が体調不良でご欠席のため、私が代理を務めさせていただく。よろしくお願ひする。第3回川西市介護保険運営協議会をこれより開催する。お忙しい中ご出席いただき感謝する。まず初めに、出欠の確認をさせていただく。ご出席の委員は17名中10名で、過半数を超えているため本日の会議は成立している。皆様の活発な意見交換を期待している。ご協力をお願いする。

傍聴はあるか。

事務局

傍聴希望はない

副会長

川西市議会の役員改選があり、そのことについて、事務局より説明をお願いする。

事務局

先日川西市議会の役員改選があり、介護保険運営協議会生活支援体制整備部会員に交代があった。多久和議員から平岡譲議員に交代になったため報告する。

副会長

それでは平岡委員には初めての会議となるため簡単にご挨拶をお願いする。

委員

川西市議会選出の平岡である。10月の26日、27日に役員改選があり、前任の多久和桂子委員から平岡に引き継ぎさせていただいた。よろしくお願ひする。

副会長

時間もあるようなので、坂井委員より一言ずつ自己紹介をお願いする。

【委員自己紹介】

副会長

それでは本日の議題として、報告事項「川西市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画（素案）」について説明をいただく。事務局よりお願ひする。

事務局

【資料に基づき説明】

今回は分厚い資料を当日配布した関係で、ご意見・質問の時間を用意させていただいている。質

問票と返信用封筒を用意させていただいているため、ご意見や質問のある方は 11 月 21 日までにご意見を F A X か郵便でお願いします。

副会長

長時間にわたり説明をいただき、複雑な計画についておおむね理解できたように思うが、いま事務局から説明があったように、委員の皆様のお手元に素案の質問票が配布されており、長寿・介護保険課あてに出してほしいということである。こうした協力はさせていただきたいが、今日話を聞いてのご感想もおありかと思うので、短い時間であるが、何かあればお願いしたい。

委員

外れるかもしれないが、会議の持ち方として今日のテーマはわかっており、前回第 6 期の事業計画と、8 月の会議での国の方針、県の指針を読み込んできた。今日の資料も事前にいただければ質問だけに時間をさけたと思う。お聞きして若干の質問はまた送らせていただくが、もう少し時間的に、日常的に介護保険のことばかり考えて生活している人ばかりなので、事前にいただければ 1 時間もあれば読み込めるのだから、ご検討いただきたい。

副会長

ほかにはないか。私から事務局というよりコンサルにお願いしたい。この計画全体に何か非常に薄いというか内容が乏しいというか、川西市の顔がどこにあるか見えないという感じがある。これをもって素案というように出すこと自体が、ちょっと委員の皆さんに対して失礼ではないかと思うくらいである。例えば、ほとんどのところは数行で説明が終わっている。市民にとっては、財政状況はどうか、介護保険料はどうなるのか、介護保険の利用に際してどういう風にお金がかかるのか、そういったことなどが非常に問われるが、ここには表があるだけで説明もない。これから加えるということかもしれないが、それにしてもこれだけでおしまいというのは誠に寂しい内容だと思う。もう一つ言わせていただくと、一番最後の資料編に、中学校区の資料があり、二つ三つ書かれているが、本文にはそういった地域の顔や川西市の都市像、地域像が出てこない。皆さんご存知のように、川西市は、北は妙見山から南のあたり、さらに伊丹市や宝塚市と接するところまで広がっている。観光的な意味合いで売り出している妙見山、その付近、農林業が行われている地域、その他、川西市が住宅デベロッパーと組んで開発してきた緑台、清和台、その他いろいろあるわけだが、そういった地域特性についての分析も全くない。さらにこの南地区とされるところからの川西市の南北問題についての言及がまったくない。どこかの教科書にあるものを、ちょっとデータを変えてしただけという印象を受けた。これでよく素案というなという印象を受けた。また、先ほどおっしゃったことはわかるが、質問票ということで、質問だけしなさい、意見は別に言わなくて結構だというようなことは、委員の皆さんに対して非常に失礼ではないか。意見・質問票ならまだわかるが、このような薄いものについてどこをどう質問したらよいかと考えると、まことに値打ちがない、誤字もあちこちにあり、言葉の説明も十分ではない。背景にある条例や要綱、事務連絡等についての説明も足りない。こんなことでは問題ではないかと思った。委員の皆さんはいかがだろうか。

委員

前回の 6 期の計画と、今回の 7 期の素案を比べると、地域別の中学校区ごとの特性が 6 期では網

羅されていたように思う。簡単に資料として省略してある。その点でページ数も少なくなっており、この素案について後から事務局で付け加える要素が出てくるのか。このままが素案になるのか、資料として加わるものがあるのかを知りたい。

事務局

いま大変厳しいご意見をいただいた。まず、これからこの素案についてだが、当然皆様のご意見を受けて、改善すべきところは改善し足していくことになる。これをもとにパブリックコメントを行い、市民から広く意見を行う、市議会からも意見をいただき、本計画案を作っていくことになる。したがって、副会長がおっしゃった中身の薄さについては肝に銘じ、ただ、介護保険料やサービスの見込みについては、介護保険料の方で今後計画の中で足していく予定にしている。これについては介護保険サービス部会で審議していただくことになっている。したがって、素案では介護保険料であったり、それにかかるサービスの詳しい部分は省いている状況である。また、今回介護報酬の改定も予定されており、それらも含めて計画の中には示していきたいと考えている。今の段階ではこの素案が出せる状況である。地域別の特性については、ご指摘のようにデータが羅列しているだけに思われるが、詳しい特性となると上位の計画として第5次総合計画で地域別構想が示されており、詳しく地域の状況を載せている。介護保険はその個別計画という位置づけであるため、地域の詳しい特性はそちらで網羅し、高齢者福祉にかかる部分をここに入れることになっている。そのため少し地域特性は入れていきたいが、詳しいものはここでは書けないものもあり、ご了承いただきたいと思う。

委員

6期では日常生活の状況が頭に見えている。総合計画は総合計画で、こちらは介護保険や高齢者に特化してつくられた部分であるため、各地区の状況に対して高齢者の状況、医療・介護の状況は6期で書かれているので、それが省かれていて、副会長がご指摘のように薄いと感じてしまう。

事務局

この場でいただいた意見は反映させていかねばならないと考えているため、ご指摘の点についてはこの中に反映できるようさせていただきたいと考えている。

副会長

時間が来たが、特に何かあればと思うがいかがか。

委員

いろいろ聞いていて充実を図るという言葉が多く聞かれたが、もう少し具体的な取り組みがあるとうよかったと思う。意見でも書かせていただこうと思うが、計画であるなら、予算や財政もあるだろうが、ポイントを絞って第7期はこれをやるという踏み込んだものが見えるとよかったと思う。

事務局

82ページの介護サービス給付費の見込みは現時点のものであり、今後平成29年度の決算見込みや介護報酬の改正により変わってくるので、今後替わる可能性があるということと、質問票という表

現であるが、意見もいただきたく願います。

副会長

それではほかに意見もないようなので、本日の介護保険運営協議会は以上をもって終了とする。事務局も大変かと思うが、委員からの貴重な意見をいただいた。また全体として議事進行にご協力いただいた。大塚会長がご不在であったが、ご協力感謝する。

以上。